

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 産業建設分科会		会議場所 全員協議会室 担当職員 佐藤
日 時	令和2年8月25日(火曜日)	開 議	午後 3 時 40 分
		閉 議	午後 4 時 19 分
出席委員	◎菱田、○赤坂、田中、小川、奥野、藤本、竹田		
出席理事者			
出席事務局	山内事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民 0 名	報道関係者 0 名	議員 0 名

会 議 の 概 要

1 5 : 4 0

1 開会（菱田委員長あいさつ）

（事務局説明）

<事務局主任>

本日は、前回配付資料を踏まえ、対象事業の決定を行っていただきたい。なお、対象事業数は、3項目程度を目途にお願いしたい。

2 事務事業評価対象事業の選定

<菱田委員長>

それでは、これより対象事業の決定を行う。各委員が事前に抽出した内容の資料を配付した。資料に基づき、各委員から抽出した事業とその理由、論点などを報告願う。まずは、赤坂副委員長から願います。

<赤坂副委員長>

商工業振興対策経費については、亀岡商工会議所への補助金であるが、補助金が少なすぎると感じる。観光推進経費については、今後どういうふうに亀岡市をPRしていくのか聞きたい。バス交通関連経費については、乗っていないところを減らして、デマンドのことを考える必要があると思っている。もっとしっかりお金を投入していくべきである。

<竹田委員>

赤坂副委員長と同じ思いである。

<田中委員>

農業担い手づくり育成事業経費については、これからの農業をどうしていくのか、また、このお金でどれだけの育成ができたのか効果を聞きたい。商工業振興対策経費については、赤坂副委員長と同じ意見である。鉱泉管理経費については、湯の花温泉のどこに委託して、どのような効果があったのか聞きたい。緑花推進経費については、構想がどこまでできて、今度これを使ってどのようにしていくのか事業の効果などを聞きたい。

<小川委員>

観光推進経費について、匠ビレッジの維持管理であるが、どのような効果が出ているのか、いつまで委託料を出すのか聞きたい。

<奥野委員>

農業担い手づくり育成事業経費については、地域営農の新たな担い手を育成するためには、個別営農から集落営農へと安定した農家をつくる必要があるし、安定した収入を得るためには組織的な営農が重要である。商工業振興対策経費については、市内に企業を誘致し、市民の雇用確保を図るためには、支援を拡充してもらいたい。

<藤本委員>

土木管理事務経費については、具体的な活動・要望等をどのようにしているのか明確にしていきたい。上桂川治水対策経費については、具体的な成果が見えないので、どのような活動をしているのか聞きたい。都市計画決定業務経費の亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想策定業務委託業者は決まっているのか、自分たちの構想はどのように持っているのか、また地域や市民の声がどのように生かされているのか明確にしていきたい。

<菱田委員長>

どのように絞っていくかについて、意見はあるか。

<藤本委員>

農業担い手づくり育成事業経費について、2人が挙げられている。決算状況を明確にさせていただいた上で、将来、どのようにつなげていくか聞いていけばよいと思う。論点を絞って、商工業振興対策経費と観光推進経費も挙げていけばよいと思う。

<赤坂副委員長>

農業担い手づくり育成事業経費はよいと思う。商工業振興対策経費と観光推進経費は範囲が広いが、本当は全部説明していただきたい。

<菱田委員長>

「農業担い手づくり育成事業経費」、「商工業振興対策経費のかめおか元気企業支援事業補助経費とかめおか元気商店街等支援事業経費」、「観光推進経費の亀岡市観光協会運営費補助経費と亀岡市観光協会宣伝事業等補助経費」の3点を抽出する。

なお、現地視察の希望はあるか。

(なし)

3 その他

<菱田委員長>

次回の委員会は、限られた時間の中で論点に沿った質疑を行い、円滑かつ適切に評価できるよう、対象項目の論点整理を行う。日程について事務局から説明を。

<事務局主任>

事前の論点整理は、実際に使用する調書で行うのが望ましいため、当日の資料の提出を待ってから論点整理を行ってはどうか。日程案としては、9月議会の常任委員会審査日の議案審査後でどうか。開催日程を決定願いたい。

<菱田委員長>

次回開催は9月15日の常任委員会審査日でよいか。(了)

～散会 16:19